

科目名	グラフィックデザイン実習 2								年度	2025	
英語科目名	Graphic Design Course 2								学期	2	
学科・学年	デザイン科	グラフィックデザイン専攻	2年次	必/選	必	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	青木二郎				教員の実務経験	有	実務経験の職種	アートディレクター			
【科目の目的】 この科目は、グラフィックデザイナー／アートディレクターになるための、総合的なデザインスキルの習得を目的とする。技術力の向上はもちろん、視野を広げて自ら社会課題を発見すると同時に、個人的なテーマを掘り下げて思考を磨き、他者とのコミュニケーションとしてのデザインを生み出す力を養いたい。											
【科目の概要】 コミュニケーションとして機能する広告デザインを生み出すためには、課題に応えられる論理的な思考力、自己表現を可能にする思索力、他者との共生に不可欠な伝達力が不可欠である。この科目では、知識をインプットし、自らの頭で考えて手を動かし、他者と意見交換するという一連の流れの中で、表現者としての思考と振る舞いを身につける。											
【到達目標】 A. 表現すべき内容を、客観性を持って理解できる。 B. 正確な伝達を可能にする、適切なコンセプトを立てられる。 C. 伝達力とオリジナリティを備えたデザインを実現できる。 D. 自らの制作物を、効果的な方法で提案することができる。 E. 他者の制作物を適切な指標で評価し、言葉で伝えることができる。											
【授業の注意点】 この授業では、学生自身の主体性を重視する。授業に出席するだけでなく、積極的に質問や意見を出すように心がけてほしい。学生間の講評も重要な訓練と考えて、馴れ合いにならない、メリハリのある学びの空間をつくること。なお、理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席していない者の最終課題は採点対象としない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック評価	レベル3 優れている			レベル2 ふつう			レベル1 要努力				
到達目標 A	表現すべき内容について調査・考察し、多角的に把握できる			表現すべき内容を把握できる			表現すべき内容を理解できない				
到達目標 B	表現すべき内容を、正確で魅力的な言語表現に置き換えられる			表現すべき内容を言語化できる			表現すべき内容を言語化できない				
到達目標 C	魅力的なデザインで情報を伝達できる			意図したとおり情報を伝達できる			伝達すべき情報が明確にできない				
到達目標 D	他と差別化された独自のアイデアを表現できる			独自のアイデアを表現できる			独自のアイデアを表現できない				
到達目標 E	制作の意図や制作物の見どころを自分の言葉で明確に伝えられる			制作の意図や制作物の見どころを自分の言葉で伝えられる			制作の意図や制作物の見どころを伝えられない				
【教科書】											

特になし

【参考資料】

授業にて適宜配布する
授業に必要な道具は各自持参する

【成績の評価方法・評価基準】

提出された課題、授業内のパフォーマンスで評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		グラフィックデザイン実習 2			年度	2025
英語表記		Graphic Design Course 2			学期	2
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	制作準備	広告制作の実態を知る	1 制作現場の実情	広告制作の実情を把握する		
			2 仕事の模擬体験	与えられた課題を理解して企画の素案を作成する		
2		企画を立てる	1 調査	商品や、その市場を調査する		
			2 企画	自分が伝えたいコンセプトを決める		
3		ラフを制作する	1 ラフ	コンセプトを伝えるための効果的なビジュアルを考案する		
4	広告賞①	ポスターをデザインする	1 デザイン	コンセプトが正確に伝わるポスターを制作する		
				視覚的に魅力のあるデザインのポスターを制作する		
5		プレゼンテーション、講評	1 プレゼンテーション	自らの作品を効果的にプレゼンテーションする		
			2 講評	他者の作品を公平に評価して適切に意見を伝える		
6		ラフを制作する	1 ラフ	コンセプトを伝えるための効果的なビジュアルを考案する		
7	演習課題①	ポスターをデザインする	1 デザイン	コンセプトが正確に伝わるポスターを制作する		
				視覚的に魅力のあるデザインのポスターを制作する		
8		プレゼンテーション、講評	1 プレゼンテーション	自らの作品を効果的にプレゼンテーションする		
			1 講評	他者の作品を公平に評価して適切に意見を伝える		
9		ラフを制作する	1 ラフ	コンセプトを伝えるための効果的なビジュアルを考案する		
10	演習課題②	ポスターをデザインする	1 デザイン	コンセプトが正確に伝わるポスターを制作する		
				視覚的に魅力のあるデザインのポスターを制作する		
			1 プレゼンテーション	自らの作品を効果的にプレゼンテーションする		

11		プレゼンテーション、講評	2 講評	他者の作品を公平に評価して適切に意見を伝える		
12	広告賞②	ラフを制作する	1 ラフ	コンセプトを伝えるための効果的なビジュアルを考案する		
13			ポスターをデザインする	1 デザイン	コンセプトが正確に伝わるポスターを制作する	
14		プレゼンテーション、講評		1 プレゼンテーション	自らの作品を効果的にプレゼンテーションする	
15			ふりかえり	総評	2 講評	他者の作品を公平に評価して適切に意見を伝える
		1 自己評価			自身の制作物を客観的に評価する	
評価方法：1. 課題、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						